

竹下合格講座・ブリッジ講座ガイダンス

第1 合格講座

1. 講座の対象者

2. 択一式試験で合格基準点を取るために必要なこと

3. 各科目の得点配分を考えよ

4. 講義の進め方

3. 記述式試験だけで不合格になることがあるか
平成23年度の択一式の合格基準点
午前の部 26問(78点) 午後の部 24問(72点)
平成23年度の全体の合格基準点 207.5点

4. 過去の記述式試験の出題方法, 出題傾向など
① 不動産登記法

② 商業登記法

第2 ブリッジ講座

1. 記述式試験と択一式試験の関係
択一式は午前の部及び午後の部を合わせて210点満点
記述式は不動産登記及び商業登記を合わせて70点満点

2. 記述式試験ではどの程度のミスまでが許されるか
過去8年間の記述式試験の合格基準点

平成16年度	31.5点	60.6%	平成17年度	25.5点	49.0%
平成18年度	31.5点	60.6%	平成19年度	30.0点	57.7%
平成20年度	19.5点	37.5%	平成21年度	41.0点	58.6%
平成22年度	37.5点	53.6%	平成23年度	39.5点	56.4%

※平成20年度までは、52点満点。平成21年度以降は、70点満点。

5. 受験生に求められるもの

6. 講義の進め方